

NO.221



発行責任者 原 潔
印刷 山陽印刷(株)



(公社)神奈川労務安全衛生協会
横浜南支部

〒231-0011
横浜市中区太田町1-20
三和ビル4F
TEL 045(651)4701
FAX 045(651)0862

2022年度通常総会開催される

2022年度(公社)神奈川労務安全衛生協会横浜南支部の通常総会が去る5月11日(水)午後3時よりかながわ労働プラザ(中区寿町)で開催されました。[会員総数260事業所、出席35事業所及び委任状提出171事業所、合計206事業所(過半数131事業所)で総会は有効に成立]

本年度の通常総会は新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、会員事業所に出席を依頼し、開催されました。

日産自動車(株)榊枝氏の司会により開会し、議案審議に先立ち、年間を通して当支部の労務安全衛生活動に尽力された1事業所及び3名の功労者の方々が表彰され、渡辺支部長より記念品とともに表彰状が授与されました。

2022年度支部長表彰

- ・労務安全衛生優良事業所表彰
浪速産業株式会社
- ・労務安全衛生功労者表彰
松田 雅彦 東京ガス(株)根岸LNG基地
安倍 弘師 日本運通(株)
昼間 基広 山陽印刷(株)

(敬称略)

表彰式に続き、日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場の渡辺支部長より挨拶いただいた後、議案審議に移りました。

議案審議開始にあたり、議長に(株)IHI横浜事業所の森岡氏が選出され、書記に藤森工業(株)横浜事業所の福田氏、J-POWERジェネレーションサービス(株)の舟山氏が任命され審議に入りました。第一号議案「2021年度 事業経



渡辺支部長



齊藤署長



佐藤部長

過報告に関する件」、第二号議案「2021年度 収支決算報告に関する件」、第三号議案「2021年度 会計監査報告に関する件」の3議案は関連議案として一括で審議された後、全会一致で承認可決、続いて第四号議案「2022年度 事業計画(案)に関する件」、第五号議案「2022年度 収支予算(案)に関する件」の2議案についても一括で審議され、同じく全会一致で承認可決されました。最後に第六号議案「2022年度 支部役員改選(案)に関する件」についても全会一致で承認可決され議案審議は滞りなく終了しました。

議事終了後、退任役員を代表して日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場の渡辺信行前支部長より退任のご挨拶、続いて(株)総合車両製作所の原潔新支部長より、これからの支部活動の抱負と期待を込めた力強いご挨拶をいただきました。

続いて本総会の来賓として、横浜南労働基準監督署の齊藤署長様並びに原田安全衛生課長様、そして神奈川労務安全衛生協会本部の佐藤事業部部長様が紹介され、齊藤署長様、佐藤部長様よりそれぞれご祝辞をいただき、本総会が閉会となりました。



2022年度支部長表彰の皆様



会場の様子

2022年度全国安全週間横浜南地区推進大会開催



(公社) 神奈川労務安全衛生協会横浜南支部 原支部長

2022年度全国安全週間横浜南地区推進大会が、6月8日、磯子公会堂で開催されました。当日はコロナ禍の影響で定員の半数に参加者を制限しました。

13時20分、横浜金沢産業連絡協議会木村事務局長の司会で始まり、神奈川県社会保険労務士会横浜南支部 蜂谷支部長から開会のことばと登壇者の紹介がありました。続いて、災防団体を代表して(公社)神奈川労務安全衛生協会横浜南支部 原支部長が「労働災害は減少傾向にあるが、高齢者の転倒災害が増えており、全体件数は増加傾向、労使がともに基本ルールを守り【安全は急がず焦らず怠らず】のスローガンのもとに、安全意識の高揚をはかり、13次防の最終年を皆様とともにコロナに注意し、災害防止活動を推進してまいります」と挨拶されました。

続いてご来賓の横浜南労働基準監督署 齊藤署長より「13次防の最終年ですが、災害件数の目標達成は難しい。平成21年度から増加傾向にある。特に、すべての業種で発生している転倒、腰痛が年々多くなっている。今日は、『転倒予防体操』『労働災害の現状と課題(転倒災害を中心として)』について講演をいただくので参考にしてください、安全な職場環境を維持してほしい」とご挨拶がありました。次に、安全週間実施要領及び第13次労働災害防止推進計画の経過について、横浜南労働基準監督署 原田安全衛生課長より、「横浜南監督署において、災害の発生件数は、製造業、港湾運送業を除き増加の傾向にある。死亡災害においては墜落、転落が多くなっている。熱中症による死亡も目標値を超えている」など画面を通



横浜南労働基準監督署 齊藤署長

じて解説をいただきました。

休憩をはさんで、本日の特別講演「転倒予防体操」を会場の方々と簡単な身体機能チェックを含めて中央労働災害防止協会健康快適推進部ヘルスケアトレーナー田子様より、「転倒災害等行動災害防止について」を中央労働災害防止協会関東安全衛生サービスセンター安全・衛生管理士小原様より「安全の基本は5S、またヒューマンエラー」についてお話をいただきました。蜂谷支部長の言葉で16時を少し過ぎたところで閉会となりました。



◀中央労働災害防止協会
健康快適推進部
ヘルスケアトレーナー
田子様



会場全員でストレッチ

中央労働災害防止協会▶
関東安全衛生
サービスセンター
安全・衛生管理士
小原様



支部長就任のあいさつ



新支部長 原 潔
(株式会社総合車両製作所)

令和4年の通常総会におきまして、支部長を拝命いたしました株式会社総合車両製作所 横浜事業所の原です。就任にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

会員事業所の皆様におかれましては、いまだ収束には至っていない新型コロナウイルス感染症への対応もされているなか、事業活動の継続にご苦心の日々と推察いたします。

そのようななかにもかかわらず、当支部の事業活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げますとともに、役員各位の安全衛生活動の一層の推進にむけた多大なご尽力に深く感謝申し上げる次第です。

渡辺前支部長、役員ならびに会員事業所の皆様のご理解とご努力のもとに発展してまいりました歴史ある横浜南支部の活動を引き継ぐことになり、身の引き締まる思いであります。

新型コロナウイルス感染症への対応に追われたこの2年間では、当支部内でも多くの活動、講習、各種行事が制限をうけるなかではありましたが、最近では開催方法等に工夫を凝らしながら、おかげさまで少しずつではありますが、支部活動も進めることができるようになってまいりました。

本年は第13次労働災害防止推進計画の最終年度を迎え、これまでの取組み内容の総括をすることになります。横浜南労働基準監督署管内における令和3年の休業4日以上の死傷災害の発生状況は、平成29年の発生件数と比較してみても大きく増加しております。就業人口の高齢化にともなう高齢労働者の労働災害の増加等をふまえ、より一層の実効性のある取り組みの必要性が高まっております。

さらには働き方改革関連法の主旨もふまえ、安心して健康に働くことができる職場の実現にむけての取り組みも加速していかなければなりません。

今後も支部事業活動の推進と円滑な運用が行えますよう、監督官庁、関係諸団体、会員ならびに事務局関係各位のご指導、ご協力を賜り、労働安全衛生に関わる諸活動を着実に推進していく所存です。

結びに、支部ならびに会員事業所の益々のご発展と関係各位のご健勝を祈念申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。

支部長退任のあいさつ



前支部長 渡辺 信行
(日清オイリオグループ株式会社)

2022年度の通常総会で、横浜南支部支部長を退任いたしました日清オイリオグループ株式会社横浜磯子事業場の渡辺でございます。支部長退任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

まずは、会員事業所におかれましては、新型コロナウイルス感染・拡大防止対策を徹底しながらの事業活動に日々ご苦勞されていることと推察いたします。そのような最中にもかかわらず、横浜南支部の活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

私が支部長を拝命いたしましたのは2020年度の通常総会でありました。当時、全国に緊急事態宣言が発出されており、委任状を主体とした通常総会開催を余儀なくされることとなりました。以降、新型コロナウイルス感染・拡大防止の対策を徹底するため、予定されていた各種行事を中止或いはWEB開催に変更せざるを得ない状況が続きました。その様な社会環境でありましたが、横浜南労働基準監督署、神奈川労働安全衛生協会本部の皆様のご指導、横浜南支部役員の皆様のご支援、所属会員各位のご理解とご協力により、支部長という大役を何とか務めることができました。深く感謝申し上げます。

近年、横浜南支部の懸念事項でありました決算収支については、支部役員の皆様のご協力による法定講習会の開催回増加、近隣支部と講習会の共同開催および出張講習の実施等の施策により改善の見通しが立ちつつあります。また、会員事業所の拡大に向けた取組みとして、協会本部と連携して会員勧誘活動を展開した結果、2021年度は入会事業所数が脱退事業所数を上回ることができました。しかしながら、今後も支部活動を健全に運営するためには、継続的な入会案内や労働安全衛生協会の有意性のアピールが必要です。

本年は、第13次労働災害防止計画の5年目であり最終年度を迎えます。第13次労働災害防止計画が2018年度からスタートしましたが、当時と社会を取り巻く環境が変化し、目標値の達成に向けて厳しい状況にあります。労働災害を少しでも減らし、安心して健康に働くことができる職場の実現に向けて、原新支部長を中心に会員事業所の皆様のご支援とご協力を頂戴しながら、支部活動を確実に推進いただくことを希望いたします。

最後となりましたが、横浜南労働基準監督署の皆様、横浜南支部会員事業所各位の益々のご発展と関係各位のご健勝を祈念いたしまして、退任のご挨拶とさせていただきます。

2年間、本当にありがとうございました。

運 営 部 会

新入社員安全衛生教育

開催日：2022年4月14日(木) 受講者：55名
場 所：かながわ労働プラザ

2022年度横浜南支部最初の講習会となる「新入社員安全衛生教育」が、4月中旬としては少し肌寒い中、4月14日(木)かながわ労働プラザで開催されました。

この新入社員安全衛生教育は、労働安全衛生法に定められている「雇入れ時の安全衛生教育」を事業主に代わって行う教育で、新入社員の皆様に労働災害から護りたい、起こさせないとお考えの事業主様の思いを汲み取った教育です。

講師からは受講者が初めて聞く安全管理や衛生管理、直面しているコロナ禍の対応にも触れた内容を写真やイラスト、講師自身の経験なども交え、講義に集中しきれない少し未熟な新入社員にも飽きさせない工夫をして、重要な講義をしていただきました。講義終了後に修了証を受け取り、少しでも成長した顔になっていたように感じました。

今年度、横浜南支部の新入社員教育を受講された皆様が新社会人として、今回の教育を糧とし、業務の中で自分自身が安全・衛生に係わる災害に合わないことと、先輩・上司・同僚との連携により周囲の災害も防止できるよう期待したいと思います。



運 営 部 会

職長教育研修

開催日：2022年4月20日(水)、21日(木) 受講者：31名
場 所：万国橋会議センター

労働安全衛生法第60条では、法定講習の一つとして、事業者に對し、新たに責任ある職務に就くこととなった職長、または、労働者を指揮・命令をする監督者に対して所定の安全衛生教育の実施が義務付けられ、本講習会は、その養成を目的に開催したものです。

南支部では、コロナ禍であることから、受講者の方に当日の体温測定・手指消毒・マスク着用など、感染症対策にご協力いただきました。

このような状況のなか、多くの方にご参加いただき、社内の重要なポジションである職長という作業場の監督者としての自覚から、労働災害や職業性疾病を防止するための講義を各々がノートを取りつつ真剣な眼差しで受講されておりました。

初日は「職長の役割」「職長の職務」「設備の改善」等、2日目は「作業手順の進め方」「作業方法の改善」「異常発生時における措置」「リスクアセスメント実習」等の講義を受講しました。グループ討議、発表などの演習を行い、職場や業務内容の異なる方々との事例の検討、研究を通して、各々が異なる側面から検討した結果や対処法などを改めて検討し、職長の立場の重要性を認識するきっかけとなったと思います。また、講義の中で、過去に日本で起きた様々な労働災害事例を挙げることで、現代における労働安全衛生が過去の悲しい出来事により成り立ち、昨今の安全衛生に対する意識の基礎となっていることを改めて確認されたことと思います。

職長として安全衛生に重点を置き、現場のリーダー・管理監督者の立場を意識した指導の方法、人材育成、作業手順の定め方、災害発生時における措置など、今後の業務に参考になる有意義な講習でした。

受講者の方々には、今後各職場にて、2日間で得た労働安全衛生の知識を実務として活用し、作業場の安全衛生水準の向上と労働災害の無い安心安全な職場を目指し、ご活躍されることを期待致しております。



安 全 部 会

安全管理者選任時研修

開催日：2022年5月18日(水)・19日(木) 受講者：36名
場 所：万国橋会議センター

労働安全衛生法第11条で事業者は政令で定める業種及び規模の事業所ごとに、厚生労働省令で定める資格を有する者の内から、厚生労働省令で定めるところにより、安全管理者を選任し、その者に安全に係わる技術的事項を管理させなければならないと定めています。平成18年10月の法改正以降は、安全管理者選任時に厚生労働大臣の定める研修（法定9時間）を受講することが義務化となっております。

本年度第1回目となる「安全管理者選任時研修」を5月18日・19日に開催致しました。研修では「安全管理の進め方」「安全教育の方法」「労働安全関係法令」「危険性又は有害性等の調査とその結果に基づき講ずる措置」「労働安全衛生マネジメントシステム」等について講義をおこなって頂きました。リスクアセスメントの実習においては、受講者の方々の活発な意見交換により、多様な対策案が提案されました。

「安全管理者」は職場の安全を確保する責務を担うと同時に、危険作業の停止措置や、危険箇所を立ち入り禁止とする重要な「権限」があります。受講者の皆様が研修で得た知識と、この権限を有効に活用して職場の安全を確保し、労働災害撲滅を推進される事を期待いたします。



運 営 部 会

特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習

開催日：2022年6月1日(水)2日(木) 受講者：55名
場 所：技能文化会館

6月1日2日「横浜市技能文化会館多目的ホール1」において、横浜南支部主催で特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習を55名の受講者により開催しました。

この講習会は、労働安全衛生法に掲げる特定化学物質を製造又は取扱う作業の特定化学物質等作業主任者及び四アルキル鉛等業務に係る作業の作業主任者として選任を予定される方を対象にした講習です。令和3年4月1日から「溶接ヒューム」が特定化学物質（管理第2類物質）に適用され、この改正でアーク溶接等作業を現場で指揮する方は、『特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習』を修了した方を作業主任者として選任する必要があります。昨年から本講習に多数の方が受講していますが本年も引き続き多くの方が受講しています。学科2日間の講習のあと、修了試験があり受講した皆さんは合格に向けて真摯に取り組んでいました。化学物質を取り扱う作業では、健康障害を防止するため作業環境管理、作業管理、健康管理等が求められ、作業主任者は現場でのきめ細やかな指導・監督が必要になります。今回受講された皆様が無事に修了試験に合格し、講習会で学習した内容を活用して作業主任者として現場の第一線で活躍されることを期待しています。



新部会長が決まりました

日頃、会員の皆様には、横浜南支部事業運営にご理解をいただき、誠にありがとうございます。

本年5月に各部会長が決まり、新体制でスタートしました。3年目となる新型コロナウイルス感染は減少傾向にあります、各部会感染防止の工夫を凝らして事業を行っております。会員事業所様におかれましても、感染防止に注力しつつ、事業運営にご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

運 営 部 会

山下 満里子
日本発条(株)



2022年度の運営部会長を拝命いたしました、日本発条株式会社の山下と申します。

コロナ禍が続く中にもかかわらず、各種行事や研修へのご参加、並びに感染防止対策へご協力をいただき、心より御礼を申し上げます。十分な感染対策を行いながら、少しずつ集合式のイベントも増やしてまいります。積極的なご参加をいただき、各事業所様の活動にお役立ていただきましたら幸いです。

特に毎年ご好評をいただく危険体験研修では、安心して受講いただけるよう、人数を絞る代わりに回数を増やし、複数回の開催を計画しております。危険を安全に実体験できる貴重な機会ですので、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

今年度も監督署様のご指導と皆さまのご支援を賜り、部会活動に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

労 務 部 会

福田 総一郎
藤森工業(株)
横浜事業所



令和4年度の労務部会長を務めさせていただきますことになりました、藤森工業株式会社横浜事業所の福田と申します。

日頃から、各企業の皆様におかれましては、労働安全衛生活動においてより一層のご努力の結果、今日の成果を発揮されていることに、深く敬意を表します。

労務部会長は4年ぶりに仰せつかりまして、身の引き締まる思いです。労務部会といたしましては、各企業の皆様方の労働安全衛生活動を少しでも支援できますよう、事務局長をはじめ部会の皆様のご指導を仰ぎながら、より良い活動を目指して取り組んでまいりますので、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

安 全 部 会

舟山 八三郎

J-POWER
ジェネレーション
サービス(株)



令和4年度の安全部会長を仰せつかりました、J-POWERジェネレーションサービス(株)の舟山と申します。

日頃より安全部会開催の各講演会・研修等にご理解・ご参加を賜り厚く御礼申し上げます。安全衛生活動について真摯に邁進されております各会員企業様へお力添えが出来れば幸いです。

県においてはコロナ禍の中で労働災害が止まらないことから、皆様の会社におかれましても減災に向け対応策にご尽力されていることと存じます。日々の作業におかれましては、安全管理者の指導のもとKYK等で現場最先端の作業者が適正な対策の計画を実行することで安全に作業がされるものと思います。私たちの部会においては、安全管理者選任時研修やリスクアセスメント実務担当者講習等を実施し、現場に則した各種研修等を担当しております。また、万全なコロナ感染予防対策を講じておりますので積極的なご参加をお待ち申し上げます。

この一年事務局とともに、横浜南労働基準監督署の皆様のご指導・ご鞭撻を仰ぎながら、安全部会員一丸となって良好な運営に取り組んで参りますので何卒宜しくお願い申し上げます。

労働衛生部会

相馬 卓磨
東芝エレベータ(株)



2022年度の労働衛生部会長を務めさせていただきますことになりました東芝エレベータ(株)の相馬と申します。新型コロナの感染拡大が始まってからすでに丸2年以上が経過したものの会員事業所の事業活動に少なからずの影響を与えており、また今年は年初から世界情勢が混迷とした状態が続いております。

しかしながら、こうした中においても各事業における労働安全、そして健康衛生について少しでも向上させ、従業員の方々が安心して業務に取り組むことができる環境づくりというのはより必要不可欠となってくるかと考えます。今年度も監督署、事務局や部会員のご指導のもと、各種教育・講習会の開催や産業保健活動委員会等を通じて、微力ながら会員様のお役にたてるよう取組んでいきたいと考えております。どうぞ今年1年、ご支援・ご指導を賜りますよう、宜しくお願い致します。

広 報 部 会

昼間 基広
山陽印刷(株)



今年度も広報部会長を務めさせていただきます山陽印刷(株)の昼間と申します。

2019年暮れに広報部会長を引き継いで以来、新型コロナウイルス感染禍での広報活動を強いられています。南支部各部会活動も同様ですが、会員事業所の労務安全衛生の一助となるよう万全の感染防止対策を講じながら、講習会等活動を実施しています。

会員事業所に有意義な情報をお届けできるよう、また広報誌みなみが「会員の輪」を広げられるよう紙面を作っていきますので、会員皆様方のご支援、ご協力、情報提供をよろしくお願いいたします。

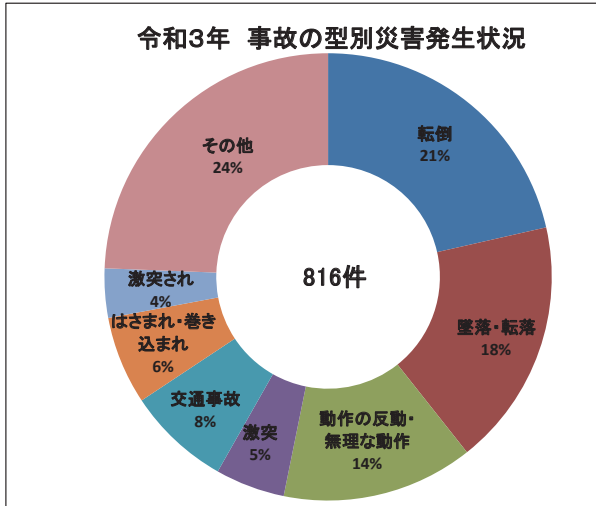
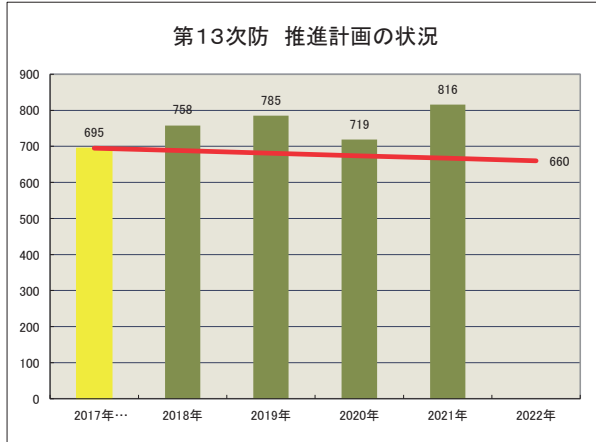
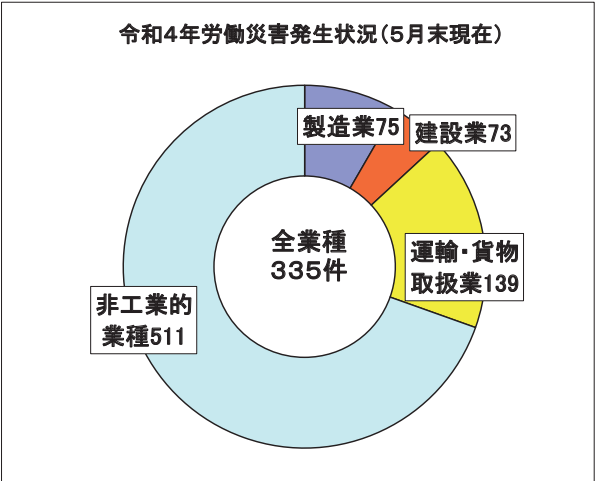
監督署だより

令和4年 業種別労働災害発生状況 (令和4年5月末日現在)

横浜南労働基準監督署

令和4年5月末日現在、横浜南労働基準監督署管内における労働災害(死亡および休業4日以上)による死傷者数は、335人(前年同期233人)で、前年に比べ102人増加(+43.8%)しています。
また、第13次労働災害防止推進計画(2018～2022年度)(以下13次防)の4年目であった2021年の死傷者数は816人で、基準年とする2017年と比べ 24人増加(+3.5%)しているところです。
13次防の目標達成(660人以下)に向け、PDCAサイクルに基づく適切なリスクアセスメントの実施など、各事業場における実効のある安全衛生自主管理活動の取組をお願いいたします。

業 種 区 分		令和4年5月末		前年同期		増減	
		死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	件数	増減率
製 造 業	食料品		9		7	2	29%
	繊維工業					0	-
	衣服その他の繊維製品					0	-
	木材・木製品				2	-2	-100%
	家具・装備品					0	-
	パルプ・紙・紙加工品					0	-
	印刷・製本				1	-1	-100%
	化学工業		1		1	0	0%
	窯業土石製品					0	-
	鉄鋼業					0	-
	非鉄金属		1			1	-
	金属製品				2	-2	-100%
	一般機械器具		1		3	-2	200%
	電気機械器具		3		1	2	200%
	輸送用機械等		5	1	4	1	25%
建 設 業	電気・ガス・水道業				2	-2	-100%
	その他の製造業		8		4	4	100%
	小 計	0	28	1	27	1	4%
	土木工事業		3		1	2	200%
	建築工事業(木建除く)		10	1	6	4	67%
運 輸 ・ 貨 物 取 扱 業	木造家屋建築工事業		2		2	0	0%
	その他の建設業		1		6	-5	-83%
	小 計	0	16	1	15	1	7%
	鉄道・軌道・水運・航空業		1			1	-
	道路旅客運送業		12		11	1	9%
非 工 業 的 業 種	道路貨物運送業		31		21	10	48%
	その他の運輸交通業				1	-1	-100%
	陸上貨物取扱業		4		8	-4	-50%
	港湾運送業		10		7	3	43%
	小 計	0	58	0	48	10	21%
非 工 業 的 業 種	農林・畜産・水産業		2		3	-1	-33%
	商業(新聞販売業除く)		22		34	-12	-35%
	新聞販売業		6		2	4	200%
	金融・広告業				1	-1	-100%
	教育・研究業		2		2	0	-
	保健衛生業		134		38	96	253%
	接客娯楽業		20		13	7	54%
	清掃・と畜業(ビルメン除く)	1	14		5	9	180%
	ビルメンテナンス業	1	19		25	-6	-24%
	その他の事業		14		20	-6	-30%
	小 計	2	233	0	143	90	63%
合 計		2	335	2	233	102	44%



事務局だより

新入会事業所のご紹介

2022年4月以降に入会頂きました事業所をご紹介します。
今後とも皆様のご協力よろしくお願い致します。
・パナソニック コネクト株式会社
東京都品川区東品川4丁目10番27号

新規会員の募集

(公社)神奈川労働安全衛生協会横浜南支部では、地域内(中区、南区、港南区、磯子区、金沢区)事業所の皆様に向けて、当協会への加入の促進活動を推進しております。

近隣やお知り合いの事業所等でまだ未加入の事業所様がありましたら、南支部事務局までご紹介ください。



支部通常総会完了のお知らせ

- ・日 時：2022年5月11日(水) 午後3時より
- ・会 場：かながわ労働プラザ (Lプラザ) 3階多目的ホール A
JR石川町駅中華街口(北口) 徒歩3分
- *すべての議事、承認されました。
- *新型コロナウイルス感染症沈静化しつつあり、会員事業所様に総会出席を依頼し開催いたしました。会員事業所様においては総会出席及び委任状提出にご協力いただきありがとうございました。

全国労働衛生週間横浜南地区推進大会について

- ・日 時：2022年9月7日(水) 午後1時15分より
- ・会 場：磯子公会堂 横浜市磯子区磯子3-5-1
- *多数の方のご参加お待ちしております。

出張講習について

会員事業所様に出向いて、安全衛生教育、特別教育等出張講習を行います。受講者の人数がまとまることが条件になりますが、出張講習の要望がありましたら支部事務局までお問い合わせください。
横浜南支部 TEL：045-651-4701

職長能力向上教育のご案内について

現場の第一線において、職長等リーダーの果たすべき役割は重要であることから、一昨年から職長等に向けた能力向上教育が開催されることになりました。横浜南支部では、会員事業所の要請で出張講習を実施好評をいただいています。今年度8月30日に支部主催で講習会を開催しますので、多数の方のご参加をお待ちしています。

全国産業安全衛生大会 in 福岡

全国産業安全衛生大会は、10月19日～21日マリンメッセ福岡で開催されます。初日の全体集会はマリンメッセ福岡B館、2日目3日目の分科会は福岡国際会議場及びマリンメッセA館で行われます。多数の方のご参加お待ちしております。

横浜南支部行事予定(7月～10月分)

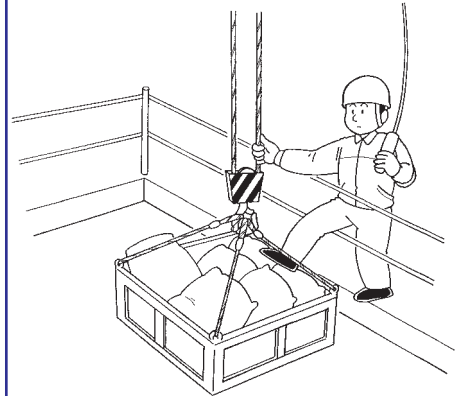
行事内容	会 場	実施日
危険体験研修	日清オイリオグループ(株)	7月7日
安全管理者選任時研修	万国橋会議センター	7月13日14日
有機溶剤特別教育	万国橋会議センター	7月20日
職 長 教 育	万国橋会議センター	8月24日25日
職長能力向上教育	万国橋会議センター	8月30日
労働衛生週間横浜南地区推進大会	万国橋会議センター	9月7日
安全管理者選任時研修	万国橋会議センター	9月14日15日
衛生推進者・安全衛生推進者講習	万国橋会議センター	10月4日5日
労 務 管 理 研 修	万国橋会議センター	10月7日
粉じん作業特別教育	万国橋会議センター	10月11日
リスクアセスメント講習	万国橋会議センター	10月17日
職 長 教 育	万国橋会議センター	10月25日26日

クイズ
どんな危険？

-- 2階開口部材料揚げ --

状況：

あなたは、2階の開口部からホイス
トで原料を揚げている。



(中央労働災害防止協会「短時間 KYT イラストシート集」より)
(KYT-17)

1. フォークを握ったままスリッパが入り巻き込まれる。
2. 手を握ったまま足を踏んで足を巻き込まれる。
3. 足を踏んで押している状態で、荷が横揺れした後は、荷が足から外れ、踏まれた荷が跳ねた。
4. 荷が揺れれば手は握り、フォークがフックから外れ、荷が落下し、下の人の頭に当たる。
5. フォークの長さや重さの違いで、持ち上げている姿勢が崩れ、足が滑り、原料が落下する。

編集後記

日頃より広報部会活動にご協力いただきありがとうございます。

ロシアによるウクライナ侵攻や物価の上昇と明るい話題がなかなか見つかりませんが、コロナ禍も3年目に入り、感染拡大も減少傾向にあり、ゴールデンウィークより観光地などの人出や、劇場・競技場の人数制限の廃止などコロナ禍以前の日常を取り戻しつつあります。

日本人の国民性かマスクについては、マスクをしていることが日常になりつつあります。しかし、夏を迎えるにあたり、会員各位におかれましては、熱中症のリスクも避けなければいけません。業務においても適切な水分補給や休息をとり、熱中症予防を心掛けてください。見方を変えれば新型コロナウイルス感染症より怖いかもしれません。

広報誌みなみでは労働基準監督署様よりお役に立てる情報をいただき、掲載してまいります。ホームページでもご確認いただけますのでご利用ください。

体調管理に留意し今年の夏の楽しい思い出を作ってください。

(M.H)